

# 第17回熊本県町村議会広報コンクール 入賞町村

賞	町村名	広報紙名
特選	湯前町	ゆのまえ議会だより No.46
入選	大津町	おおづまち議会だより OZU No.106
	御船町	あおぞら21 No.201
特別賞 (インタビュー企画)	高森町	高森町議会だより 絆 No.90

- 審査対象 令和5年9月～令和6年6月定例会の記事掲載号からいずれか1紙
- 応募町村数 全31町村
- 審査員
  - ・ 議会広報ファシリテーター・熊本大学客員教授  
越地 真一郎 氏
  - ・ 株式会社CSプランニング取締役  
坂本 ミオ 氏
  - ・ 嘉島町「広報かしま」取材・編集担当  
木村 彰宏 氏

## 【審査員プロフィール】

### 越地 真一郎（こえじ・しんいちろう）

新聞社勤務を経て議会広報ファシリテーター、熊本大学客員教授、熊本学園大学招聘教授。町村議会だよりに関しては主に西日本エリアの府・県、町村単位での研修を担当。討論や演習を多く取り入れたライブ型の研修に力点を置いている。

### 坂本 ミオ（さかもと・みお）

（株）CS プランニング取締役。プランナー、ライター、エディターとして、企業・団体の広報活動や医療・福祉関係の情報発信などに携わる。熊本県労働委員会使用者委員、一般財団法人熊本市文化スポーツ財団理事、NPO 法人いいおんな会議理事等を務める。前熊本市男女共同参画センターはあもにい館長。

### 木村 彰宏（きむら・あきひろ）

熊本日日新聞社の社会部記者・デスク、人吉総局長、県内支社総支局を統括する地方部長、編集委員兼論説委員、八代支社長、読者・新聞学習センター長などを歴任。川辺川ダム問題をめぐる取材が長く、統括したダム問題をめぐる連載で日本新聞協会の新聞協会賞を受賞した。令和5年3月に定年退職。再雇用となり、熊日が業務委託を受けている嘉島町の「広報かしま」の取材・編集を担当している。